

各位
新年あけましておめでとうございます。
旧年中は当協会の諸事業には何かとご協力賜り有り難うございました。

新年早々から、震災、航空機事故などが続いています。
被害に遭われた皆さまには心よりお見舞い申し上げます。

さて、今年は「甲辰(きのえたつ)」、生命や物事の始まり、草木が伸長し、活気にあふれる様子を表すとのこと。
膜構造・膜材料等の一層の普及・発展に向けて事業を展開していきたいと思えます。

引き続き、ご協力いただきますよう宜しくお願い致します。

メールニュース第11号をお届けします。

MSAJ (膜協) メールニュース第11号

目次

- 【1】 表彰対象の応募状況
- 【2】 膜構造ジャーナルについて
- 【3】 協会からのお知らせ
- 【4】 会員からの情報・各地の話題
- 【5】 その他

【1】 表彰対象の応募状況

・当協会では、膜構造・膜材料の一層の普及を図るため優れた取組みを表彰することとし、第1回目の表彰について、昨年8月から10月に表彰対象の募集を行いました。
・募集は、「膜構造デザイン賞」「技術賞」「環境貢献賞」の3区分で行い、多数の応募がありました。多くの皆さまに関心をもってください感謝申し上げます。
・当協会に設けた表彰委員会において厳正な審査を行い、来年度の通常総会（令和6年6月18日開催予定）の会場で表彰します。

【2】 膜構造ジャーナルについて

・昨年9月末で、膜構造ジャーナル2023の第2回目研究論文募集を締め切りました。
・審査を経て、投稿された技術報告（査読を行いません）とともに、膜構造ジャーナル2023として本協会HPにて公開します。
・引き続き、膜構造ジャーナル2024の募集を開始しますので、多数の投稿をお待ちします。研究論文については、WEBでの投稿（EasyChair）となりますが、研究論文の第1回目投稿受付は、1月15日より3月末を予定しています。また、技術報告については10月末までに投稿申込をしていただいた上で、12月末までに当協会へメール等にて投稿をお願いします。
・募集要項などは協会HPをご覧ください。過去の投稿論文も此方からご覧いただけます。
<http://www.makukouzou.or.jp/paper/article-link/>

【3】 協会からのお知らせ

・膜施工管理技術者講習を、令和6年1月30日・31日に実施します（受講申込は既に締め切っています）。講習と考査を経て、合格した方は「膜施工管理技術者」として、協会HPに掲載しま

す。

- ・2月8日に、会員の若手職員向け研修会を開催します（申込み締切間際です。1月12日（金）までとしています）。
- ・3月1日に、会員向け施設見学会（大阪市内及び周辺）を実施します。既にメールにてご案内していますが、今月末が申込期限となっています。多数の参加をお待ちします。

【4】 会員からの情報・各地の話題

・令和4年12月、当社は国の重要文化財である「道後温泉本館」（愛媛県松山市）の保存修理後期工事において、風雨から保護するためのテント膜の印刷・設計縫製加工・納品を手掛けました。このテント膜には日本を代表する現代美術家、大竹伸朗氏の作品「熱景/NETSU-KEI」が、当社の大型インクジェットプリンタで出力され、道後温泉の素屋根を覆い、愛媛の観光スポットとして注目を集めました。現在、膜は解体されましたが、解体後も当社にて学校用テントとして再加工し、松山市内の私立小学校54校で有効活用される予定です。この保存修理工事とアートの融合により、テント膜材は保護材としてだけではなく、芸術的な屋外メディアとしても活躍し、SDGsや教育活動への貢献といった新たな可能性も秘めています。

（情報提供：TMトミオカ株式会社）

<https://www.tm-tomioka.info/365/>

・フッ素樹脂（ETFE）フィルムの普及が進んでいます。昨年7月には、ETFEを用いたステージ屋根が、天王川公園（愛知県津島市）に完成しました。建築主である津島市から、公園開設100周年を迎え次の時代を見据えた象徴的な演出の要望があり、透明性が高く、軽量で耐候性にも優れたETFEフィルムが採用されました。

（情報提供：太陽工業株式会社）

<https://www.taiyokogyo.co.jp/blog/news/a380>

【5】 その他

- ・このメールニュースは、膜協会員の皆様、膜協の事業のご案内先としてご登録いただいた皆様などにお送りしています。社内などにご興味のある方にも転送いただければ幸いです。
- ・転送でご覧いただいた方で、直接配信をご希望の方は事務局へご連絡ください。
- ・なお、今後受取りをご希望されない場合は、事務局までご連絡ください。
(info@makukouzou.or.jp)

一般社団法人 日本膜構造協会 事務局
〒104-0041 東京都中央区新富 2-1-7 富士中央ビル
Tel 03-6262-8911 Fax 03-6262-8915